

# 放射線量測定器の使用について

1 測定機器 (株)堀場製作所 環境放射線モニタ PA-1000 Radi

## 2 使用上の注意

- (1)精密機器ですので取り扱いには十分注意してください。特に落下には注意してください。
- (2)測定器本体に土等が付着しないように、ビニール袋に入れたまま使用してください。ビニール袋に入れたままでも放射線量の測定には影響ありません。ビニール袋に土等が付着した場合は、よくふき取ってください。
- (3)この測定器は簡易測定器ですので、測定値は参考値として取り扱ってください。

## 3 測定方法

- (1)測定器の「POWER」ボタンをピッと音がするまで押してください。(電源入力)
- (2)電源が入ると、画面に「35」と表示され、1秒ごとに数字が1つつ減ります。
- (3)35秒が経過すると計測が開始されます。  
(小数点以下3桁の数値が表示されます。)
- (4)測定地点で測定高さ(地上50cm、1m等)を一定にし、測定器を地面と平行にします。
- (5)測定値は、より正確に測定するために、計測開始後30秒以上たってから(電源入力後1分以上たってから)表示される数値を読み取ってください。
- (6)10秒ごとに再計測が行われ数値が表示されますが、数値が大きく変動する場合は、5～10値の平均値を測定値とします。
- (7)測定地点を移動する場合は、電源を切らずに、新たな地点に移動したのち、1分以上たってから表示される数値を読み取ってください。(測定高さを変更する場合も同様です。)
- (8)測定後は、測定器の「POWER」ボタンを押して電源を切ってください。



## 4 お願い

測定の結果、地上1mの地点で、周辺の放射線量と比べて毎時1マイクロシーベルト以上高い数値が測定された場合は、市で改めて調査を行いますので返却時にご報告ください。その際、測定値等のデータの提供を求める場合があります。

■問い合わせ先 : 高崎市 環境部 一般廃棄物対策課(直通電話 027-321-1253)